# 監視サーバーからメールサーバー(postfix)へのポート監視で定期的にwarningメッセージが表示される

## 【環境】

- Rocky Linux 8.9
- postfix-3.5.8-7.el8
- NagiosCore 4.5.2 (checksmtpを利用)
- 監視サーバー ホスト名のDNS登録において、正引き/逆引き名が不一致である

## 【事象】

監視サーバーよりメールサーバーへポート監視(25/TCP)のタイミングで、
/var/log/maillog に

warning: hostname hogehoge.foo.bar does not resolve to address 203.0.113.1: Name or service not known

が定期的(ポーリング間隔)で表示される。
監視サーバーからのアクセスによるWarningメッセージは既知である為、Warningメッセージを抑制したい

## 【解決方法】

checksmtpは、通常のメール送信と同様のアクセスを行っている。
監視サーバー ホスト名のDNS登録において、正引き/逆引き名を同一にするのが望ましいが、不可能な場合は、

(方法1) checktcpに変更する。但し、3ハンドシェークまでのチェックとなってしまうのが欠点
(方法2) メールサーバーの/etc/hosts に監視サーバー名のIPアドレス/ホスト名を登録する
→ postfix-3.5.8-7.el8 では、DNS解決に /etc/hosts も参照している
※ postfixの他のバージョンについては動作未確認

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1052
製作者: n/a
最終更新: 2024-05-17 17:01


© 2026 netstaff <netstaff@chovits.net> | 2026-11-22 23:23
URL: https://www.chovits.jp/phpmyfaq/content/0cat=1/53/ja/監視サーバーからメールサーバーpostfixへのポート監視で定期的にwarningメッセージが表示される.html